

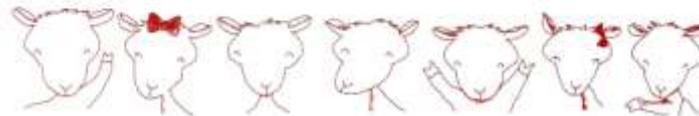


Please listen to my story.

I am a goat.
I have white legs.
I have white hands.
I am a mother.
I have seven children.
We live in the woods.
We live in a house.
I have a basket.
I am going shopping.



Now children,
Shut the windows.
Shut the door.
Stay in the house.
Don't open the door!



このヤギのお母さんの自己紹介は、Action 1, Lesson 9 にあります。このころになると、子どもたちは自己紹介の内容も増え、友だちの自己紹介もきちんと聞き取れるようになっていきます。

名前、年齢、誕生日、生まれた場所、持ち物、時間割、できること・できないこと、好きなもの・好きではないもの、その他、多少のサポートは必要でしょうが、自分で言いたいことを思いついて話せるようになっていきます。友だちがとつとつと話すのを聞き取って、友だちについて新しい発見をしたりしています。中でも、同じところに同じ病院で生まれた！などと言う情報は大笑いで興奮がおさまらないこともあります。

その頃に、このヤギのお母さんの自己紹介の英文を見せて、「読めるところがあるかな」と尋ねると、あちこち拾い読みを始めます。クラスの子どもの読めるところを集めると、何だか全部読めるみたい、それじゃあ、とまたスピーカー・マークをクリックして、「読めた！」気分を味わいます。まだ自信のないところを繰り返して言う、だんだん自信が出てくる、もう大丈夫、となっても、独りで朗読などと追いつめる必要はありません。

※注 「スピーカー・マーク」がついているのは、デジタル版の教材です。
アナログのテキストを使用の場合は、CDを聞かせます。